

第18回
ウェブデザイン技能競技会
競技課題概要

一般部門

競技者は注意事項、後述の留意事項を熟読して作業を行うこと。
競技者は課題について、90分間で作業を完了すること。

◇競技上の注意事項◇

1. 競技者が使用するPCには事前に公開したソフトウェア、開発環境などがインストールされており、動作することを競技前に必ず確認すること。事前に公開された利用可能なソフトウェアおよび開発環境以外は利用することは出来ない。競技監督者には各種ソフトウェア操作および開発環境の操作方法について質問することはできない。
2. 競技PCのトラブル等により作成中のデータが失われる場合もあるため、データ保存やバックアップについて十分留意して作業を行なうこと。作成中のデータは保存可能な場所に適宜バックアップすることを推奨する。
3. 特段の理由がある場合、競技開始後30分以内であれば入場を認めるが、時間延長はできない。また競技終了前10分間は退出できない。開始より30分を超え、制限時間内に作業完了した場合、競技監督者に「作業完了」の意思表示を行ない競技会場より退出することができる。ただし再入場は認めない。また、他競技者を妨害する行為をしないこと。
4. 競技者は、競技用PCの他、鉛筆、消しゴム、定規等の筆記用具については事前に用意すること。また、和英、英和辞書についての持ち込みを許可する。手荷物等については、持込は許可するが、競技に関係のないものについて（辞書機能などを内蔵した物品、スマートフォン等）は、競技中に利用することはできない。またスマートフォンを時計の代わりとして利用してはならない。競技中の用具の貸し借り、PCおよびデータの交換は一切禁止する。
5. 計時は、競技用PCの時計ではなく競技監督者に指示された計時機器を利用すること。また、競技開始より1時間後「競技終了30分前」「10分前」「5分前」「1分前」に競技監督者からアナウンスを行なう。競技終了後は、後述7に該当するもの以外は、作業を続けることは出来ない。
6. 競技用PCからインターネットへアクセスすることはできない。また、事前に作成した独自の素材等を利用することはできない。事前に用意したデータを利用した場合は不正行為とみなし、その場で退場とし採点は行わない。
7. 機器等のトラブルが発生した場合、挙手で競技監督者に知らせ待ち時間の記録を行うこと。この際は作業を中断すること。また、競技用PCのトラブルで停止（フリーズ）した場合、その停止時間も記録する。記録された繰越時間分は競技時間終了後に連続して行なうこととする。
8. 競技中に不正があった場合、競技監督者に不正を指摘された場合、競技者は作業を中止して退場すること。
9. 競技中のトイレは必ず競技監督者に申し出ること。なお、所要時間については作業時間に含まれる。またトイレなどで座席を離れる際、競技用PCをログオフするか、アプリケーション等の操作画面、ブラウザの画面等が表示されないよう配慮すること。
10. その他、いかなる場合にも競技監督者の指示に従って、競技すること。
11. 制作した課題の著作権は競技主催者である特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会に帰属する。

課題：スピードテスト

15問の課題を全て行うこと。

課題は全て独立しており、ある課題の成否が他の課題に影響を与えることはない。

以下は課題の例である。

index.html 内の文書中の段落の 1文字目の色を変えなさい。index.html を編集せずに CSS のみで行うこと。1段落目を赤、2段落目を緑、3段落目を青とし、指示のない段落に関しては作業の必要はない。

競技用PCについて

競技用PCは、Windows10以降とすること。

利用するPCには、キーボードおよびマウスが備えられていること。

アプリケーション

競技用PCには、以下のウェブコンテンツ作成用ソフトウェアがインストールされていること。

- オーサリングツール
 - Adobe Photoshop
 - Adobe Illustrator
 - Adobe Dreamweaver
 - Adobe Animate
 - GIMP
- テキストエディタ
 - サクラエディタ
 - TeraPad
 - Sublime Text
 - Visual Studio Code
- オフラインドキュメント
 - Zeal (HTML、CSS、PHP、JavaScript、SVG)
zealはzip版を配布するので、それを使用すること。
- ブラウザ
 - Google Chrome (最新安定版)

特に監督者からの指示・説明がない場合、競技用PCにインストールされた上記ソフトウェアを利用可能である。他にWindows標準のアクセサリ、ワードパッド、メモ帳等も利用可能である。なお、監督者は以上のソフトウェア使用法に関わる質問に対する回答、操作補助は行わない。Adobeの各ソフトウェアは原則CCとするが、競技会場で用意出来ない場合、以前のバージョンでも可とする。また、ソフトウェア等は新規のバージョンが競技前にリリースされた場合、利用してもかまわない。

サーバソフトウェア関連

- UbuntuのBOXファイルを配布するのでそれを使用すること。

また、このUbuntuはApache、MariaDB、phpMyAdminもインストールされている。

※上記BOXファイルを利用するためにVagrantおよびVirtualBoxがインストール済みであること。

留意事項

- 本競技会は、競技用PCを利用して実施される。
- 競技者競技者は、90分間で作業を完了させること。
- 本競技ではWindows10以降を指定OSとし、Google Chrome（最新安定版）を指定ブラウザとする。
- 競技課題で利用する素材は、デスクトップのmaterialフォルダ（ディレクトリ）に配布している。それぞれの課題に従い、課題データは適切なフォルダ（ディレクトリ）に保存を行うこと。保存するデータは課題分のみとし、不適切なデータの保存や不要なファイルがある場合は減点の対象となる。
- 競技者は作成中の課題が指定のブラウザで正しく閲覧できる状態であるか、適宜、競技中に確認することを推奨する。
- 作成および提出するデータやページファイルにはマルチバイト文字は使用せず、半角英数字・記号のみとして、スペースなどを使用せずに作成すること。またファイルのデータ形式、拡張子等にも留意すること。保存先は作成を指示されたフォルダを作成し必ず保存すること。課題で指定されたデータ以外は採点の対象とならない。
- 本競技で推奨されるものは以下のとおりである。
 - ハイパテキストタグ付け言語（HTML）
 - W3C（ワールドワイドウェブコンソーシアム）
 - HTML（HTML Review Draft - Published 29 January 2020）
 - 段階スタイルシート（CSS）
 - W3C CSS 2.1 以降
 - CSS3以降の各モジュールは2023年4月1日の時点でW3CにおいてRecommendationもしくはCandidate Recommendationになっているもの。
- 作成するHTMLファイルの文字コードはUTF-8にすること。
- Zeal（HTML、CSS、PHP、JavaScript、SVG）のdocsetを参照することは許可される。